

平成28年度 第10回 理事会 議事録

場 所	桔梗が丘市民センター 202号室
日 時	平成29年2月25日(土) 9:30~11:50
出 席 者	出席者: 辻森、大垣、上田、杉中、吉村、阪本、北森、西宮、竹原、武仲、 加納、上島、廣岡、松岡、福森監事、植野監事 大西地域担当監 欠席者: 河合、廣岡、木村、
会長挨拶 報告事項 1. 平成28年度1月協議会会計及び市民センター会計の累計報告について	大垣副会長が司会を務め会議が始まった。 <辻森会長> 期末期初のシーズンで、お忙しい事と思いますが、よろしくお願いします。 <松岡事務局次長> 協議会 ○ 添付資料「平成29年度1月度協議会会計収支累計表」に沿って報告があった。 支出は855,457円で、例年1月は支出が少ない月です。 人件費が総額の約40%を占めています。 結果的に預金残高は6,309,646円です。 市民センター ○ 添付資料「平成29年度1月度市民センター会計収支累計表」に沿って報告があった。 備考欄に書いてある通り、南市民センターの調理室の流しの排水が悪いのと玄関の扉の鍵の施錠状態が悪くて行った修理で、合計65,340円使った。 結果的に月末残は4,279,957円です。 見通し ○ 添付資料「平成29年度3月度協議会会計収支累計表 見通し」及び「平成29年度3月度市民センター会計収支累計表 見通し」に沿って報告があった。 参考で3月末の見通しを付けた。 協議会会計は現時点で予想すると、3月末時点で大体予算内に収まる状態です。 市民センターは支出の管理費の光熱水費が612,190円残る。昨年度と比較すると電気代がkwhで5円、ガスもm³当たり30円、単価の平均値が下がっているが、来年は上がる可能性もあります。

<意見交換>	・ 3月の見通しの中で予算を超えている部分があり、3月の理事会で流用を決定する必要がある。 - 市民センターの積立金で、車両購入の予算が30万円、周年事業の予算が30万円あるが、支出の累計はずっと0で、3月も0になっている。年度末に積み立てないのか。 → 積み立てる予定です。 ・ 市民センターの備品購入費は、予算50万円に対し支出が173,188円で326,812円が未執行で残る見通しになっている。運営委員会で質の悪いマイクは良いのを購入するとの話があったので検討願います。 → プロジェクター等の購入を考えていて、どれを優先するか決まっていなくて空欄になっている。 ・ 教育文化部会は3月16日に研修会に行く。市役所のバスを使うが、食事代とこどもの城とはにわ館の入場料が要る。 → <大垣副会長> - 教育文化の研修費は総務費の研修費から落として下さい。総務費で費用弁償費が予算オーバーしているが、研修費と事業費で補填できると思う。企画運営と広報で出た分は予備費になると思う。 - 市民センターは、修繕費と備品購入費が余っているのでこれを事務所の開設に当てはめることも考えている。 ・ 光熱費が余っているのであれば、ロビーの暖房や冷房を入れても良いのではないか。 → 人が集まっている時とか、特別寒い日、暑い日には入れているが寒い日は全部熱が上に上がるので効かない。上から吹き降ろすような形を考えないといけないと思う。 <辻森会長> その辺の工夫も必要かもしれないが冷暖房を入れて下さい。オーバーしたら会計とどうするか考えます。 入れて光熱費が大きく上がるようなら、設備的におかしいので市に改善を要求します。市も協力して頂けると思います。
2. 平成29年度追加ゆめづくり協働事業について	<阪本企画運営委員長> 28年度のゆめづくり協働事業提案の追加事業として6次産業推進事業、ドレッシング事業を提案したが、市から回答を得たので報告します。 助成金20万円はゆめづくり事業として市のお金は使わない。代わりに事業の内容に相当するものは28年度地方創成加速化交付金で購入して提供するというので、検査器具等、PH、カロリー計算等の器具関係14万円相当は研究開発のための購入品として28年度中に提供して頂く。事業内容についての6万円の消耗品、資材は29年度ゆめづくり協働事業の配分の中でお願いした

3. 地区別空家等特性の分析結果を用いた空家等流通活性化促進事業について	い。 それを改めて、ききょう農楽園の29年度の事業予算を提案したいと思う。 6次産業は市から提供される研究等の検査器具等を使い、今年度は商品づくりの試験開発を進め、29年度の協議会事業費予算は6万円の増額になるが8万円をききょう農楽園に計上したいという提案です。 ＜辻森会長＞ 6次産業推進事業はどう化けるか。地道に一つの起業として夢見て進めて頂きたい。 ＜辻森会長＞ 名張市は人口減少、全国的に少子高齢化が進む中で空家等を活用した若年層の移住・定住を図るため国が募集した「平成28年度先駆的空家対策モデル事業」として提案した。パラメータを元に空家発生地候補を分析した。22年度では桔梗が丘の1番町と2番町、既存市街地は中町ということになっていたが、10年後の37年度でパラメータ該当する地区（空家率8%以上）を分析した結果、既存市街地は名張、農村・山間地は表の通り、住宅開発地では桔梗が丘で、空家戸数は28年度の戸数です。 桔梗が丘は住宅開発地で初年度から特化した対策を行う事で選ばれた。桔梗が丘の空家は約400戸弱で、他の地域に比べると圧倒的に多い。今後どうするか、市と話をしながら進めていく。 ① 名張市の同事業の事務局（都市整備部営繕住宅室）の説明会を3月18日19時から連合会で行う。 ② 数値では判断できない内容、若年層の移住・定住につながる地域生活環境面の観点から提案をしたい。 ③ 桔梗が丘の中でパラメータ対象外地区は桔梗が丘5番町、桔梗が丘西だが、桔梗が丘全体的に考えていくべきだと思う。 ④ 当協議会ではそれに対する委員会を立ち上げて市と協議を進める。
4. 桔梗が丘小学校校区放課後児童クラブについて ＜意見交換＞	＜辻森会長＞ 桔梗丘小学校の児童クラブ運営委員会は、放課後児童クラブへの申し込み希望者が多いため、市が桔小に仮設教室を建てることで対策を進めている。それでも来年93名位希望者がいるが20名位が対応出来ない状況であり、同運営委員会から桔小の放課後空き教室を借りることを当協議会に共同提案したいと、要望あり、了解した。具体的には最終案が来たら説明します。 ・ 相当な数の放課後児童クラブの利用者がいて、1年から6年までは無理という事で4年でカットされている。さらに来年は多くの応募者があり、3年まででカットしなければいけない。仮設増設するがまだ足りず、桔小の放課後空き

	教室を利用する以外方法は無い考える。
5. 小・中学校エアコン設備・トイレの一部洋式化及び中学校給食について	<辻森会長> 市教育委員会事務局から以下説明があった。 小中学校の空調設備を 29 年度に計画して、30,31 年度に順次工事予定です。 トイレは全てではないが、和式から便座式のトイレに一部ずつ順次改修されます。 中学校の給食は平成 33 年度スタート予定で市が計画しています。各中学校に給食室を作るのではなくて全中学校対応型、センター方式で進められる。 これについて市の教育委員会の事務局に桔小、東小、南小、桔中はどう考えるのか確認をしたところ、対象に含むが、まだ計画段階とのことでした。
<意見交換>	・センターはどこに設置されるのか。 → 便利の良いところ。道路が広いところ。具体的には未定です。 ・伊賀市は夢ポリスの中に大きい給食センターを設けている。 → 特に冷房は夏になると保健室に駆け込む児童が 14%から 30%いる。名張市は遅れているので早急に進める。多分、冷房は 10 億円の助成金が出るが、維持するのに年間 4,000 万円程度の維持費が必要ですが進められる。 ・新聞に大体的に出た。伊賀は 100%なのに名張は 0%ということで、担当者のコメントが維持費が掛かるであった。
6. 北中・桔中卒業式の案内、桔小・東小・南小卒業式の案内	<辻森会長> 桔中、北中、桔小、東小、南小の卒業式には各区長・自治会長は出席願います。
7. 名張市防災講演会の開催	<辻森会長> 防災講演会が 2 月 26 日に総合福祉センターふれあいで行われる。今後の地域の防災の参考にして頂きたい。
8. 平成 29 年度名張市総合防災訓練	<辻森会長> 名張市総合防災訓練が 11 月 18 日に決定した。それぞれ対応をお願いします。
9. 名張市青少年育成推進員の推薦、名張市生活安全推進	<廣岡事務局長> 7 名活動しているうち、4 名は続けるが 3 名が変わる。 継続してもらえるのは 3 番町、4 番町、5 番町の 3 名で、西は新しい方を

協議会委員の推薦 (防犯部会委員・防 災部会委員・交通安 全部会委員) ＜意見交換＞	出して頂いた。決まっていないのは2番町と南3区の2名です。 ・何故出さないといけないのか分からない。 →＜福森監事＞ 青少年育成推進員をやっているので、状況を説明します。 パトロール隊を作って毎月必ず1回ないしは多い時で3回パトロールをしている。特に中学生から高校生くらいのレベルの人の非行防止ということで、盛り場的な人が沢山集まる所をパトロールして、子供だけで6時、7時まで遊んでいたら、早く帰るように声掛けをする。それと祭りには子供達だけという事が多いのでパトロールしている。 他に青少年育成推進員だけでなく別の団体とパトロールをすることもある。
10. 第5回地域づくり代表者会議報告	＜辻森会長＞ ○ 添付資料「第5回地域づくり代表者会議 事項書」に沿って報告があった。(以下詳細資料は事務局ファイルを閲覧要請) 2. 各室・関係者からの依頼事項等 ① 平成29年度 各種資金募集について 社協から募金の説明があった。どう使われているかは事務局にファイルしておくので見て下さい。 社協自体も住民に寄り添って活動していく。福祉、子供教育についてのネットワークを立ち上げたが、更に充実していきたいとのことです。 ② 障害者福祉事業実施に対する協力について 毎年物品販売のカタログを各自治会に回している。どう取り扱うかは各自治会に任している。 ③ オオサンショウウオの地域イベント・講座等への出張について 名張市郷土資料館にいるオオサンショウウオを直に見て頂くため、連絡頂ければイベントに参加するとの事です。出張時間は30分から6時間程度、出張匹数は1匹～2匹。費用は無料です。詳細は事務局にファイル閲覧下さい。 ④ 名張市スポーツ推進委員の推薦について 名張市全部で30名、桔梗が丘から3名が出ている。全体としては30名とするが、桔梗地域からは1名にしたいとのことです。 ＜廣岡事務局長＞ 教育委員会から、3名の内、谷岡さん1名が継続という連絡があった。 ＜辻森会長＞

	参考に名張市スポーツ推進委員に関する規則が出ていて、目的と内容が明記されています。 活動内容は各種大会スポーツ等行事のボランティア活動です。 ⑤ 名張市生活安全推進協議会委員の推薦について 生活安全推進協議会委員の交替の時期です。来月の連合会で詳細連絡します。 ⑥ 名張市指定緊急避難場所の考え方について 桔梗が丘中学校、桔小、桔高、東小、南小が設定されている。詳細は事務局ファイルを見て下さい。 ⑦ 平成28年度名張市総合防災訓練の検証結果及び名張市内各自主防災組織防災力チェックシートの集約結果について 名張市の全自治会長に出したアンケート、チェックシートに対して集計結果が届いています。 検証についてのコメントは配布資料通りです。 ⑧ 空家等利活用促進地域の指定について 先程話しましたので省きます。 ⑨ 名張市学校運営協議会規則の制定について 今後コミュニティスクールをどう進めるかという事で学校の先生、PTA、地域のそれぞれの校区毎に委員会が設立される。各学校長が市の教育委員会に申請して、委員についても学校関係を中心に話を進める。 具体的な事は当協議会には連絡は来ていません。資料は事務局にあります。 ⑩ 「あれっこわい認定制度」の創設について あれっこわいというのは怖いという意味ではなく、非常にびっくりしたとか感心したという意味で、良い方にした方について住民が名張市に連絡したら認定証を渡される。 ⑪ 子どもの見守り支援について 子供の行動等々、気づいたら町中で皆で応援すると同時に、大事になる前に各関係先に連絡して欲しいということです。 ⑫ 名張クリーン大作戦2017（6／4）の実施について 6月4日に実施です。案内が来ています。詳細は例年通りだと思います。 ⑬ 「あき地雑草等除去に関する資料提供願」の書式変更及び所有者宛て通知文面について 詳しいことは省きます ⑭ まちじゅう元気！！リーダーフォローアップ研修について 研修が行われます。内容は広報等に出ています。 ⑮ 平成28年度ケンコウマイレージの報告及び平成29年度の取組みに関するお願い
--	---

<意見交換>	個人にポイントがついて点数が貯まれば商品が頂けるというケンコウマイレージ制度を今年も行われます。い。 4. その他 ① 市民センター等の整備の要望について 市民センターの整備について去年要望を出した。29 年度は名張市民センターを中心に耐震化を兼ねて行われる。順次古い所から行われると思う。 ② 平成 29 年度 ゆめづくり協働事業の内示について 名張市から 1,500 万円を各地域に 100 万円ずつ割り当てることになった。ただ、名張市の予算では 1,750 万円を予定している。。 <大西地域担当監> 250 万円は 29 年度に再提案をお願いするもので、生活支援とコミュニティスクールのような新しい事業に使って頂きたいとの事。 ③ 平成 29 年度 ゆめづくり地域交付金について ゆめづくり地域交付金が添付の通り決定した。 ④ 集会所用地等の貸付に関する契約について 今後 1 年更新にするということです。 ⑤ 集会所台帳の確認について この資料は地域部で作られます。名張市全体の集会所の台帳を今後のまちづくりに活用されます。 ⑥ 地域づくり変更届及び基礎的コミュニティ代表者届の提出について それぞれ決まり次第名張市に提出して下さい。 ⑦ 平成 28 年度地域づくり代表者会議実践交流会の開催について 3 月 22 日 1 時半から 5 時までで名張市教育センターで行われます。発表地域は比奈知地域ゆめづくり委員会、つつじが丘・春日丘自治協議会、地縁法人錦生自治会です。 2. ① 各種資金募集について ・年に 5 回あるが、その内の 1 つで、厚生保護愛の募金という募金があり、1 軒 100 円の割り当てを出しているが、それに対して礼状も受取書も無い。他の共同募金は受領書と礼状が来る。また、誰が受け取りしているのかがはっきりしていない。 → 名張市福祉協議会に事務局を置く団体が行う資金募集で、社会を明るくする運動、厚生保護愛の資金です。実施団体は名張市保護司会ということですが名張市社協に確認します。 2. ⑤ 名張市生活安全推進協議会委員の推薦について → 桔梗が丘で防犯部会が 11 名、交通安全部会が 12 名、防災部会が 2 名、これは従来からの区割りです。 名簿を各ブロック長に渡すので、意見調整をして下さい。
---------------------	---

	2. ⑥ 名張市指定緊急避難場所の考え方について ・市民センターは入っていないのか。 → 緊急指定避難場所です。これはグラウンドが広い所を中心に分けたもので、詳しいことは事務局ファイルを閲覧願います。 ・桔梗が丘高校が 30 年をもって廃校になるが、その後どうなるのか。大きな避難場所なのでそのまま避難場所として継続されるのかどうか。 → 廃校になっても施設管理は県の責任で行われる。避難場所としての位置づけは変わらない。 4. ② ゆめづくり協働事業の H29 年ど再提案の内示について ・いつまでに募集するのか。 250 万円を 15 地区で割って 10 数万円位になるのか。 → <大西地域担当監> - 新年度に入ってからになる。 10 万円ずつになるか、0 円という所が出て来るか今のところは分からない。 → <辻森会長> - 多分、割る 15 ではないと思う。新しい事業、特にコミュニティスクールと生活支援関連事業が中心になるのではないと思う。 - 今回カットされた部分でこれに当てはまるものがあれば申請します。 ・29 年度は 250 万円の枠であれば地域と子供の絆づくりとお助けセンター関連で追加請求をしたいと思う
追加事項 ・震災災害時の被災建物	<辻森会長> 名張市は三重県建築士協会伊賀支部と震災災害時の被災建物に対する応急業務に関する協定を結んだ。災害が起きた時にそれぞれの避難所の建物のチェックに協会が協力するが、災害が起きてすぐに名張市の避難所を全てチェックするという意味ではない。災害が起きた時は、本部を置くとか住民が避難するのはまず我々の判断で進め、建物の初期の確認はそれぞれの自治体で行う。
・消防団員の募集	<大垣副会長> 先週の土曜日の連合会に消防団の方が来られて、現在の消防団の現状と募集をしたいとの話があった。3 月に回覧、4 月に各戸配布で団員募集をするので近くで心当たりがあれば声掛けをお願いします。
・市民センター職員及び事務室	<大垣副会長> 先週の土曜日にセンター職員 9 名と面接をした。皆さん継続という事で返事をもらった。3 部門に分かれることに関しては、バランスを取りながらメ

・市へのセンター部屋使用状況確認システムなど	ンバーを分けたいと思っている。 事務室のあり方については情報が錯そうしているので、3役と企画運営を含めて最終的に詰めたいと思っている。事務室予定の資料室と倉庫は職員が総出で整理したと聞いている。
＜意見交換＞	＜辻森会長＞ 市民センターの部屋使用状況の市地域部への確認システムは必要でないと思う。必要の有無を検討して下さい。パソコン機種変更が出来ない状況にあるので検討願います。 ＜大西地域担当監＞ システムのためパソコンのバージョンアップができないが、システムをバージョンに合わせると更新費がいる。どうするのか検討を依頼している。 ＜竹原教育文化部長＞ 地下の教育文化の荷物が多く、前に段ボールを積んでいる。今度調理室の友一友が使っていた私物を置く場所を教育文化に貸して欲しい。 ＜阪本企画運営委員長＞ お願いしなければいけないが、加工品作りをするのに専用のミキサーとか計測器を置く場所を確保願いたい。市民センターと一緒に話をさせて頂きたい。 → ＜廣岡事務局長＞関係各部会と調整の上検討したい。
その他 お願い ・総会資料の提出	＜大垣総務委員長＞ プロジェクトも含めて、事業計画は2月末までに提出して下さい。 決算報告、活動報告は締めてすぐに出せるように用意しておき、3月末で締めた後、早々に出して下さい。去年のデータは送ってあるのでそれを使って下さい。
・各部会実費弁償費名簿の提出	＜大垣副会長＞ 名簿を提出して下さい。3月に活動がある人は3月末までをお願いします。
・黄色ジャンパー部会で追加希望される方は申し出て下さい	＜廣岡事務局長＞ 倉庫を整理していたら旧まちづくり委員会のジャンパーが残っています。各部会には準備しているが、さらに必要であれば、申し出て下さい。

	裏面は「僕らと私たちの桔梗が丘地区の小中学校を無くさないで」というアンケートをとった結果を掲載する。遠い所に行っている桔梗が丘のことや地域内の小中学校の統合問題を心配している。
・健康推進部会	＜意見交換＞ ・事務局が元図書室に新事務所開設する場合、ドアで室内が見えないので不安です。 → ドアは全部透明にし、スライド式ドアで計画しています。 ＜西宮健康推進部会長＞ 2月23日に成人病予防料理教室を行い、参加者は21名でした。 3月は3日にリズム体操、16日に健康講座、25日にニュースポーツを行う。
・教育文化部会	＜意見交換＞ ・住民交流部会長がいないが、交流部会のことです。 - 夏祭りについて、アンケートの時には商店街が良いと報告したが、中井フードの所が英会話教室になるので商店街は断念しないといけないと思う。 → <辻森会長>その件については住民交流部会で検討して頂き、連合会と理事会において議論したいと思う。 ・三角公園と市民センターは場所的に狭いという気がするので学校関係が一番良いような気がする。 ＜竹原教育文化部会長＞ ○ 添付「教育文化部会活動報告」に沿って報告があった。 2月16日定例会を行った。 3月16日に研修会を行う。 夏まつりについて、今年は模擬店を出さなかったが来年度は出します。 1年間の反省をした結果、全員が活動で成長することができたと言っていた。
・生活安全部会	＜武仲生活安全部会長＞ ○ 添付「2月度理事会 部会報告」に沿って報告があった。 防犯パトロールを2月5日、15日、20日、25日に行った。 救命講習会を3月12日に行う。救命講習会は10月と3月にやるが3月は応募人数が少ないので、年に1回にしてはどうかと議題に上がった。人数が少なくても講習をやってくれるので、募集方法を考えてやってみようと考えている。
＜意見交換＞	・第2ブロックの東小学校の東側で高校生が昼の11時過ぎにマラソンをしていたところ、男性が女の子に後ろから抱き着いた。一応報告します。

・快適環境部会	<加納快適環境部会長> ○ 添付「快適環境部会」に沿って報告があった。 2月11日に会議を持って来年度の事業計画と予算の案を作成した。 4月から新年度ということで、ハイキングの住み分けと季節が良いので4月から事業を始めたいと思い、予算は決まっていないが事業を挙げた 1つは桔梗の森公園クリーン活動で清掃活動を来年度も同様に行う。4月は第2月曜日の4月10日に開催する。以降は2か月に1回行う。 ハイキングについてはできるだけ新しい発想でやりたいと思っている。4月15日に芽吹いた野外を歩いて観察していこうということを含めて薦原、八幡、夏秋地区で、薦原小学校を中心に計画している。
・地域福祉部会	<上島地域福祉部会長> ○ 添付「地域福祉部会（民生委員児童委員）活動報告」及び「陽だまり」に沿って報告があった。 民生児童委員活動が創設されて100周年ということで色々な催しが計画されている。7月に国の記念事業、9月に県の記念事業、市では10月21日に社協の社会福祉大会と抱き合わせで記念行事を行う。 サロン活動では最近各地区共多くの方に参してもらっている。 陽だまりも見て下さい。
その他	<大垣副会長> 5月20日の総会は、委員長・部会長が交代するところは新旧で出席願います。 <大西地域担当監> 3月31日に定年退職します。次の担当が来月の理事会までに決まっていれば同行したいと思います。 <辻森会長> 地下倉庫の整理に伴い、旧まちづくり委員会の総会資料は、総会資料を1冊ずつ残して、他は全て廃棄した。 以上で、本日の議事は全て終了。
・議事録署名人へのお願い ・次回理事会の開催	議事録署名人には廣岡登喜子氏および松岡雅啓氏にお願いし、両名了承。 次回の理事会は、 月日 3月25日（土） 時間 午前9：30

場所 市民センター２０２号

議 長

早森保蔵 

議事録署名人

廣岡 登喜子 

議事録署名人

松岡雅啓 

	副会長	副会長	総務委員長	書 記
				